

『^{かんもく}緘黙症シンポジウム』のご案内

「緘黙症シンポジウム」は日本特殊教育学会第46回大会(2008年9月19日～21日)の自主シンポジウム6として開催されます。

日時： 9月19日 午後2時50分～4時50分

会場： 米子コンベンションセンター 第3会議室

(部屋は変更の希望を申し出ているので変更される可能性があります)

シンポジウムタイトル

『緘黙症克服への取り組みのために 成果と問題点 』

企画者	浜田 貴照 (かんもくの会) 久田 信行 (群馬大学 教育学部)
司会者	藤田 継道 (兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)
話題提供者	山本 洋子 (場面緘黙経験者) 浜田 貴照 (かんもくの会) 久田 信行 (群馬大学 教育学部) 阿久津 賢治 (群馬大学 教育学部)
指定討論者	加藤 哲文 (上越教育大学大学院 学校教育研究科)

シンポジウムの進行

1. 浜田によるシンポジウムの企画趣旨説明
2. 話題提供者による講演
山本洋子 経験者として緘黙症の実態を語る
浜田貴照 保護者たちの取り組みの成果及び問題点などを報告する
久田信行・阿久津賢治 専門家の指導を受けて担任が緘黙児童の支援に取り組んだ事例を報告する
3. 指定討論者によるコメントや提言
4. 来場者との質疑応答

一般の方のご来場に関して

非学会員の一般の方は、一日臨時会員として会費3000円を当日、大会の受付で支払えば、緘黙症シンポジウムにご来場いただけます。(一日臨時会員になられると、緘黙症シンポジウムだけでなくその日の他のセッションなどに自由に参加することができます。)

かんもくの会(日本へ最新の緘黙症治療法をもたらす会) <http://asmjapan.org/>
久田信行 群馬大学 <http://www.edu.gunma-u.ac.jp/~hisata/hisaidx.html>